

東京YMCA

12

2025

〒169-0051
東京都新宿区西早稲田2-3-18
日本キリスト教会館6階
Tel 03-6302-1960
URL <http://tokyo.ymca.or.jp>
発行所 公益財団法人
東京Y M C A
発行人 星野太郎

るであろう。これがあなたがたへのしるしである。」
すると、突然、この天使に天の大軍が加わり、神を賛美して言った。「いと高きところには栄光、神にあれ、地には平和、御心に適う人にあれ。」

か……となかなか聞く耳を持つてくれません。それで私は、どうしたら聞いてもらえるか試行錯誤をして、中高生男子を相手に、まるで絵本を読み聞かせるように、ゆっくりやさしく本当に小さな子どもにするようにしてみ

Merry Christmas

クリスマスという転機



日本キリスト教団
浅草教会
し の だ ま き こ
篠田真紀子牧師

プロフィール

2014年より浅草教会の主任担任教師。数多くのキリスト教系学校で聖書科非常勤講師を務めてきた。2023年より東京YMCA評議員。他に、遺愛学院評議員。

今号は、篠田真紀子牧師からクリスマスマッセージをいただきました。

私たちが共に主イエス・キリストの誕生を祝い、希望や喜びを分かち合う時であるクリスマスに、世界中の困難な状況にあるすべての人々が光と温かさで包まれ、新たな歩みが始まる事を祈ります。

A silhouette illustration of the nativity scene. In the center, the baby Jesus lies in a manger, silhouetted against a bright blue background. To the left, the three wise men (the Magi) stand in profile, looking towards the manger. To the right, the Virgin Mary and Joseph are standing. Above the scene, a large, bright, six-pointed star with a glowing center hangs in a dark blue sky filled with smaller stars.

当ります。そして、見聞
きしたことが天使の話し
た通りだったので、神を
崇め賛美しながら帰つて
いきました。そこから救
い主の誕生を証する羊飼
いたちの新しい人生が始
いう、この世界にとつて
一番決定的な転機の出来
事なのです。さあ、20
25回目のクリスマス。
あなたにとつて良い転機
のクリスマスとなります
ように！

想です。その通りです。天主のお告げは、神さまの言葉を聴いて、「さあ、ペツレヘムへ行こう!」と立ち上がった羊飼いたちは、飼い葉おけに寝かせられたら、次々と飛んでくる虫たちを、手で捕まえて、口に運んで、それを口の中の虫たちに食べさせた。羊飼いたちは、この世界に、いつも共にいてくださるインマヌエル神の言葉を聴いて、心を喜んでいた。羊飼いたちは、この世界に、いつも共にいてくださるインマヌエル神の言葉を聴いて、心を喜んでいた。

い達であり、東方の学者たちなのです。
「羊飼いたちが、天使の言葉を聞いて乳飲み子イエスさまに会いに行く……ここから聖書が始まつたと、僕はひそかに思つて考えますが、天使のお告げを「お言葉どおりこの身になりますように」と受け容れて、聖母マリアになるのです。夫ヨセフは、一度は別れを

光に歩む

赤 三角

(評議員 倉友 索)

私にとって、それは咀嚼に時間がかかる考え方だつた。▼キャンプという特別な空間。寝食を共にし、遊び、語り合う中で、他者を知り、仲間になつていく。一見矛盾する二つのことも「あれもこれも」と捉え、それぞれの良さを活かしていく。多様な人がいるからこそ、より輝く場所なのだと感じられた。▼Y M C Aは、違いがあるからこそ生まれる搖らぎを楽しめる場だと思う。そしてこれからは、私もそんな場を担う一人でいた。

未来は原則として不確実である。だか

INFORMATION

■早天祈祷会(1月・2月) ■

会員有志が聖書について自分の考えなどを語る「奨励」の後、皆で祈り讃美歌を歌います。クリスチヤンでない方もお気軽にどうぞ。

日 時：2026年1月5日(月)

7:00～8:00

奨励者：田口 努氏(公益財団法人日本YMCA同盟総主事)
会 場：山手センター／オンライン
問合せ：会員部(03-6278-9071)

日 時：2026年2月2日(月)

7:00～8:00

奨励者：古賀 博牧師
(日本基督教団早稲田教会、

東京YMCA評議員会会長)

会 場：山手センター／オンライン
問合せ：会員部(03-6278-9071)

●●● 会員のご案内 ●●●

「会員」とは、東京YMCAの主旨に賛同し、会費によって活動を支えてくださる方のことです。YMCAは、青少年の健全な成長をサポートし、地域社会に奉仕し、公正で平和な世界をつくるために、より多くの会員と共に活動していくことを願っています。



詳細はこち



ワイズコーナー

Y'S MEN'S CLUB

Vol.33

世界につながるワイズメンズクラブ(6)

在京12クラブの結束がさらに大きな力に！

東京YMCAをサポートするワイズメンズクラブが東京には12クラブあり、「在京ワイズ」と呼ばれています。さまざまな形でYMCAの活動を支援するボランティアグループです。もよりのYMCAセンター、YMCA幼稚園、保育園、こども園、YMCAキャンプ場、学生YMCA、活動地域のみなさんと一緒にYMCA活動を担い、イベントの開催や、困りごとに手を差しのべ、背中を押し、力を貸しています。

過日開催された第39回東京YMCAインターナショナル・チャリティーランでは、在京12クラブすべてが何かしらの形で関わることができました。駅伝大会1チームの参加費10万円・走者6人という高いハードルに、東京YMCA会員部と在京12クラブの会で連携を取り、資金面でサポートするワイズと走りたい学生をマッチングし、にほんご学院生やユースリーダー、子どもたちなど、たくさんの方にイベントに参加してもらうことができました。当日のワイズは、出走メンバーの他、黄色いチャリティーランのビブスを着た会場ボランティアとしてコース運営のお手伝いや走者の応援、荷物管理、募金協力の声掛けなどの得意分野で活動しました。

シニアのメンバーも多くなりましたが、東京YMCAとワイズには活躍の場、居場所があります。大きくなったボーイズ、ガールズの皆さんもYMCAと一緒にサポートしませんか？



チャリティーランでのボランティア活動

在京ワイズクラブ会長会幹事：小原史奈子(東京たんぽぽYサービスクラブ)、伊藤幾夫(東京多摩スマイルワイズメンズクラブ)

東京YMCAメルマガ登録募集中

東京YMCAのプログラムやボランティアなどの情報をお届けします。月1～2回の不定期配信。登録はこち

東京YMCA公式SNS

Instagram



<https://www.instagram.com/tokyoymca/>

x(旧Twitter)



https://x.com/Tokyo_YMCA

Facebook



<https://www.facebook.com/tokyoymca>

東中野教会バザーで能登半島復興支援活動

賛助会員のご紹介により、10月25日、日本キリスト教団東中野教会のバザーに東京YMCA能登半島地震・豪雨支援物産店を出店しました。浦上牧師の聖書研究指導を受ける山手学舎生も一緒に活動です。能登半島の塩や豆腐、いしる、金沢の和菓子、東京YMCA国際ホテル専門学校卒業生が経営する老舗旅館「能登の庄」のオリジナル出汁と温泉の素などを販売し、継続的な支援を呼びかけました。14,084円の益金は、東京YMCAを通して被災地の復興支援に充てられます。

(賛助会事務局長 口原恵美子)



東京YMCA英語クラス

英語を通じて 世界とつながっていく

だから選ばれる、YMCAの英語クラス

- 100年以上の歴史と実績を誇るYMCAの英語教育
- 英語を通じて、グローバル社会で活躍する力を養成
- 多様性を受け入れる心と主体性を大切にした教育

新年度の申込受付は
1月下旬からスタート！

4月からのクラスや詳細
については、お気軽にお
問い合わせください。

豊富な選択肢

- 東陽町・山手(高田馬場)・東雲・江東センターで開講
- 親子クラス、幼児・小学生クラス(60～120分)、英語放課後プログラム(3時間)、成人クラスなど
- 初心者から帰国生レベルまで対応
- 幼児から大人まで対応



公式インスタグラムで
最新情報をチェック！



問合せ：東京YMCA語学教育センター(東陽町)
TEL.03-3615-5567
Email. yest1890@tokyoymca.org



体験型活動事業「わくわくビレッジ自然調査隊 冬」

小学生の親子を対象に、わくわくビレッジの森やビオトープにいる生き物の調査を行います。調査隊になって双眼鏡を使用して、観察するだけでなく、パパやママのスマートフォンで生き物の写真を撮って調べたり、みんながわかるように情報の共有化を図ったりします。また、今までに作った「BEE HOUSE」や「エコスタッフ」のその後の様子をチェックし、どんな生き物がいるのかを観察します。そして、「バードハウス」(野鳥の巣箱)作りも行います。子どもも大人も、専門家の方に教わりながら、普段できない研究調査を行いますので、この機会にぜひ調査隊の一員になってみませんか？

詳しく述べ電話またはフロントにてご確認ください



高尾の森わくわくビレッジ

042-652-0911

〒193-0821 八王子市川町55

www.wakuwaku-village.com

高尾の森わくわくビレッジはYMCAスタッフが運営しています

開催日 2026年2月7日(土)

時 間 10時～16時

対 象 子どもが小学生の親子

定 員 15組

※定員を超える場合は抽選

費 用 ひとり1,430円(税込)

※昼食代含む

(大人1名 子ども2名の場合は4,290円)

申込み 12月1日(月)～1月12日(月)

応募方法：メール(event@wakuwaku-village.com)に以下を記入の上
ご応募ください。①参加者全員の氏名(ふりがな)②年齢/学年③郵便番号・
住所④電話番号⑤何でイベントをお知りになりましたか？

